

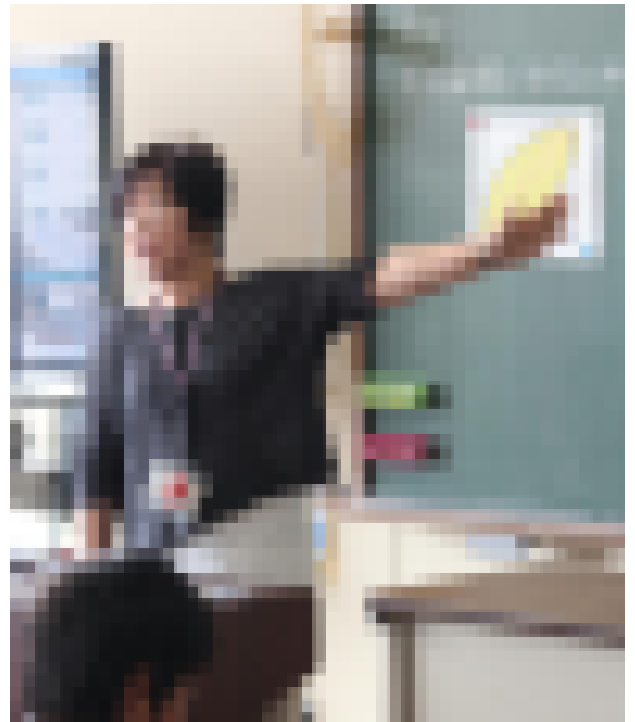
学びの実感・結

6年1組 三塚学級「円の面積の求め方」

◇第4時の授業に向けて、単元の第1時から流れを検討したり、板書計画から図形の大きさや材質を検討したりするなどしました。毎回のことですが先生方の協力体制には感動するばかりです。さすがです。古城小学校！

◎事前検討会にて

- ◆子供たち自身が目標をつかめるように、5年生と同様に学習カードを活用していく。
- ◆色紙を用意して、思考の助けにしたり、発表の助けになるようにしたい。
 - ・お助けコーナーは「パズルコーナー」という言葉を使うことでヒントになり、実際に使ってみてもいいのでは。
- ◆自力解決の段階で、図形の中に既習事項で求められる図形がないかを見つけられ、色紙を使って考えたり、説明したりできるようにさせたい。
 - ・ワークシートの配布は2の後でどうか。
- ◆適応問題まで取り組ませたい。



◎研究授業にて

《自評》

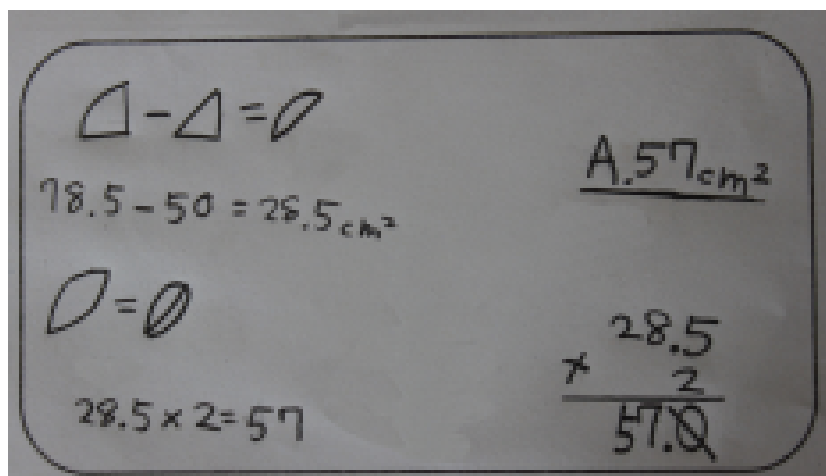
- ◆課題の提示の段階で、担任がイメージしていたように、「隠れている図形」を見つけるのに時間がかかった。しかし、この「見つける、気が付く時間」をとれたことが、子供たちにしっかりと理解してもらえたのだと思います。
- ◆子供たちの思い(考え)を十分にみとることができませんでした。



- ◆自力解決に時間を取りました。扇型から三角形を引き、2倍する児童が一番多かった。
- ◆子供たちのレベルに合わせた教材研究の大切さを改めて感じました。
- ◆今回の学習カードが、子供たちにとって、とてもよかったと思う。
- ◆子供たちの感想に「面白かった」「だんだん分かってきた」などの感想が多かった。下位群の子もそのような感想を書いていたことに驚いた。

《参観者》

- 重なった部分の形を見つけるのがスムーズだと思いました。
- 「聞きながら書く」「書きながら聞く」子供たちに対して、プリントを配布するタイミングは難しいと思いました。
- 「2つの紙を使っているね」「3つの紙を使っているね」「図や絵でもいいよ」などアナウンスがきっかけで、子供たちは意欲的に取り組み、解決していったと思います。
- 問題の真ん中に補助線を書いたことにより「あぁ～」とひらめいた子供たちがいました。
- 図形の紙を切らせると元に戻せなくなり、パニックになってしまうかもしれない。今回は切りはなさせないのがよかった。
- 子供たちの考えを全体で共有するとき実物投影機という選択肢もあったのでは。→ 友達の考えを写して理解できている児童もいた。なので、消えない形で黒板を選択した。結果的によかった。
- 全体発表の時、図形の紙を使うともっと短時間でスムーズに行ったかもしれませんね。
- いろいろな方法が出てきた。→最終的には「は・か・せ」でまとめていく方向で。
- 友達の考えを「理解しよう」という気持ちが前面に出ていたように思います。下を向かず、集中している様子が十分に伝わってきました。
- 適応問題までに行かなかったが、子供たちが皆しっかり理解できていたことを聞き、状況に応じて時間をかける、かけるところを変えることも大切だと思いました。



- 四角と円と三角形の公式を確認したことは今後の授業の流れにおいてとても効果的だったと思う。
- 算数というと答えを求めがちだが子ども達は「既習事項を使えば何でも解けるじゃん」というところに落ち着いたと思う。私たちも考えさせられる授業でした。

◎お願い…

今年度も授業後に、「研究集録」ように① A 3 指導案、② 学習活動

の実際 A 3、年度末に③今年度の振り返りの3点セット+プリント・カード類の準備しておいてください。

早めに提出して頂いてもかまいません。どうぞよろしくお願いいたします。

次回の研究授業は…

7月1日(水) 3時間目 6年2組 吉田学級
「角柱と円柱の体積を考えよう」です。

時間が許す範囲で、無理せず、事前検討会・授業・事後検討会に参加しましょう。

★指導案事前検討会…6月23日(火)の放課後

★事後検討会 …7月2日(木)の放課後 …の予定です。